



## 平成25年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 比較.com株式会社

コード番号 2477 URL <http://www.hikaku.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡邊 哲男

問合せ先責任者 (役職名) 管理部マネージャー

(氏名) 佐藤 邦彦

TEL 03-5447-6690

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年6月期第1四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第1四半期	166	4.0	3		3		9	
24年6月期第1四半期	173	34.0	16	73.6	17	72.8	1	93.2

(注) 包括利益 25年6月期第1四半期 9百万円 (%) 24年6月期第1四半期 1百万円 (93.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第1四半期	278.98	
24年6月期第1四半期	52.21	52.21

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第1四半期	1,750	1,648	94.2	50,900.53
24年6月期	1,747	1,657	94.8	51,179.51

(参考) 自己資本 25年6月期第1四半期 1,648百万円 24年6月期 1,657百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期		0.00		0.00	0.00
25年6月期					
25年6月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	298	8.2	71		71		71		2,215.62
通期	667	8.8	134		133		134		4,161.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 有  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期1Q	32,382 株	24年6月期	32,382 株
期末自己株式数	25年6月期1Q	株	24年6月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期1Q	32,382 株	24年6月期1Q	32,382 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期決算報告書のレビュー手続を実施しています。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
( 3 ) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2 . サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
( 1 ) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
( 2 ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
( 3 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3 . 四半期連結財務諸表 .....	4
( 1 ) 四半期連結貸借対照表 .....	4
( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第 1 四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第 1 四半期連結累計期間 .....	6
( 3 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
( 4 ) セグメント情報 .....	7
( 5 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に回復の兆しが見られるものの、長引く円高傾向や株式市場の低迷などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況ではありますが、インターネットの利用は広く普及しており、生活に欠かせないインフラのひとつとなっております。インターネットの利用環境も、従来のパソコンでの利用に加え、スマートフォンやタブレット端末を用いたインターネット利用などデバイスの多様化が進んでおります。

当社グループにおきましては、消費者の生活に密着したサービス提供を行うべく、データベースの拡充や、システム改善、機能追加を行い、ユーザーの利便性の向上をはかりました。

インターネット広告事業におきましては、総合比較サイト『比較.com』のプロモーションの強化や大手検索エンジンへの対応をすすめ、集客力の向上をはかりました。また、ショッピング比較サービスでは情報量の拡充及び機能改善、金融関連サービスではプロモーションの多様化をはかり、売上改善に向けた施策をすすめました。

アプリケーションサービス事業におきましては、ASP型の新型予約サイトコントローラ『手間いらず.NET』にて予約サイトによる予約・売上状況をサイト別、プラン別など様々な角度から確認、分析できる機能を追加し、利便性の強化をはかりました。

オンライントラベル事業におきましては、連結子会社の予約.com株式会社が運営する旅行予約サイト『予約.com』にて引き続き国内宿泊予約サービスの機能改善やデータベース拡充などの仕組みづくりに注力いたしました。

しかしながら、当社グループの各サイトへの集客力の改善を進めたものの、ページビュー数及びユニークユーザー数を計画通りに改善することができなかったことで売上が伸び悩みました。また、社内体制の強化のための人件費及び採用費のコストが増加した結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は166,776千円（前年同期比4.0%減）、営業損失は3,981千円（前年同期は16,365千円の営業利益）、経常損失は3,577千円（前年同期は17,029千円の経常利益）、四半期純損失は9,033千円（前年同期は1,690千円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### インターネット広告事業

インターネット広告事業におきましては、当社運営の総合比較サイト『比較.com』にてプロモーション手法の多様化をはかりながら、金融関連サービスの売上増加に努めましたが、ページビュー数及びユニークユーザー数が減少した影響を改善することができず、アフィリエイト広告の成果件数の伸びが限定的となり、前年同期を下回る結果となりました。

この結果、インターネット広告事業の売上高は62,210千円（前年同期比15.6%減）となりました。

#### アプリケーションサービス事業

アプリケーションサービス事業におきましては、ASP型の新型予約サイトコントローラ『手間いらず.NET』の新機能追加による収益基盤の強化や、営業力の強化による『手間いらず!』から『手間いらず.NET』へのシステム移行の促進により、売上高は堅調に推移いたしました。

この結果、アプリケーションサービス事業の売上高は97,424千円（前年同期比8.6%増）となりました。

#### オンライントラベル事業

オンライントラベル事業におきましては、連結子会社の予約.com株式会社が運営する国内宿泊予約サイト『マル得ホテル予約』にて、データベースの拡充に努めましたが、売上高は前年同期に及ばず低調に推移いたしました。この結果、オンライントラベル事業の売上高は7,141千円（前年同期比31.4%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は1,750,261千円となり、前連結会計年度末と比べ2,787千円増加いたしました。主な要因は、売掛金14,629千円の増加であります。

当第1四半期末の負債は102,000千円となり、前連結会計年度末と比べ12,003千円増加いたしました。主な要因は、未払金16,067千円の増加であります。

当第1四半期末の純資産は1,648,260千円となり、前連結会計年度末と比べ9,216千円減少いたしました。主な要因は、四半期純損失の発生によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年6月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成24年8月13日付の決算短信において発表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,430,096	1,448,345
売掛金	83,097	97,727
その他	48,729	35,992
貸倒引当金	2,663	3,572
流動資産合計	1,559,260	1,578,493
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,167	2,167
減価償却累計額	2,167	2,167
建物及び構築物(純額)	-	-
その他	11,092	11,092
減価償却累計額	7,248	7,728
その他(純額)	3,844	3,363
有形固定資産合計	3,844	3,363
無形固定資産		
のれん	137,857	126,369
無形固定資産合計	137,857	126,369
投資その他の資産		
その他	48,442	45,400
貸倒引当金	1,930	3,365
投資その他の資産合計	46,512	42,035
固定資産合計	188,213	171,768
資産合計	1,747,474	1,750,261
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,239	1,007
その他	88,757	100,992
流動負債合計	89,997	102,000
負債合計	89,997	102,000
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	709,262	709,262
資本剰余金	1,000,262	1,000,262
利益剰余金	52,230	61,264
株主資本合計	1,657,294	1,648,260
新株予約権	182	-
純資産合計	1,657,477	1,648,260
負債純資産合計	1,747,474	1,750,261

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)
売上高	173,812	166,776
売上原価	17,871	18,844
売上総利益	155,940	147,931
販売費及び一般管理費	139,574	151,913
営業利益又は営業損失( )	16,365	3,981
営業外収益		
受取利息	420	258
為替差益	31	4
還付消費税等	-	141
その他	211	-
営業外収益合計	663	404
経常利益又は経常損失( )	17,029	3,577
特別利益		
新株予約権戻入益	-	182
特別利益合計	-	182
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失( )	17,029	3,394
法人税、住民税及び事業税	12,304	5,862
法人税等調整額	3,034	223
法人税等合計	15,338	5,639
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	1,690	9,033
四半期純利益又は四半期純損失( )	1,690	9,033

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	1,690	9,033
四半期包括利益	1,690	9,033
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,690	9,033



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自平成23年7月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	インターネット 広告事業	アプリケーション サービス事業	オンライン トラベル事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	73,668	89,739	10,404	173,812	-	173,812
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	73,668	89,739	10,404	173,812	-	173,812
セグメント利益 又は損失( )	4,057	34,750	608	31,300	14,934	16,365

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 14,934千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自平成24年7月1日至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	インターネット 広告事業	アプリケーション サービス事業	オンライン トラベル事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	62,210	97,424	7,141	166,776	-	166,776
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	62,210	97,424	7,141	166,776	-	166,776
セグメント利益 又は損失( )	18,923	30,655	1,757	9,974	13,956	3,981

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額 13,956千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。